

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成 23年 4月 1日 ~ 平成 28年 3月 31日
3. 業務の範囲	(1) 学習館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 学習館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民一人一人の学習・文化活動を支援促進し、市民文化の向上に寄与するために必要な生涯学習に係る事業の運営に関すること。

4. 採点表							
評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	5	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	95%未満～85% 3点	年次報告書P.145(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 学習室101:30.9%(平均値比103% =30.9%÷30.0%) 学習室501北:32.9%(平均値比79% =32.9%÷41.6%) 学習室501南:40.4%(平均値比88% =40.4%÷45.7%) 学習室502:40.3%(平均値比94% =40.3%÷43.0%) 学習室503:20.0%(平均値比80% =20.0%÷24.9%) 学習室504:35.7%(平均値比122% =35.7%÷29.3%) 学習室505:35.6%(平均値比96% =35.6%÷36.9%) 学習室506:16.7%(平均値比90% =16.7%÷18.5%) 学習室401:15.5%(平均値比112% =15.5%÷13.9%) 学習室402:34.9%(平均値比81% =34.9%÷43.0%) 学習室403:3.4%(平均値比81% =3.4%÷4.2%) 視聴覚室:18.0%(平均値比77% =18.0%÷23.5%) 美術室:26.0%(平均値比101% =26.0%÷25.7%) 工作室:20.6%(平均値比77% =20.6%÷26.8%) 音楽室:39.0%(平均値比102% =39.0%÷38.3%) 和室 志野:22.4%(平均値比99% =22.4%÷22.7%) 和室 織部:27.1%(平均値比94% =27.1%÷28.9%) 陶芸室:16.3%(平均値比97% =16.3%÷16.8%) 多目的ホール:39.4%(平均値比69% =39.4%÷57.3%) 多目的ホールの利用率低下は定期利用者が参加人数が減ったことによりほかの会議室の移動したことも一因。	3点
			②利用人数	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15)	15		平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85% 3点	年次報告書P.145(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 学習室101:3,885人(平均値比94% =3,885人÷4,122人) 学習室501北:8,733人(平均値比86% =8,733人÷10,208人) 学習室501南:10,198人(平均値比85% =10,198人÷12,057人) 学習室502:6,562人(平均値比103% =6,562人÷6,372人) 学習室503:1,639人(平均値比90% =1,639人÷1,813人) 学習室504:4,906人(平均値比119% =4,906人÷4,137人) 学習室505:4,110人(平均値比77% =4,110人÷5,327人) 学習室506:1,831人(平均値比120% =1,831人÷1,529人) 学習室401:1,113人(平均値比125% =1,113人÷888人) 学習室402:6,006人(平均値比79% =6,006人÷7,593人) 学習室403:156人(平均値比177% =156人÷88人) 視聴覚室:2,812人(平均値比70% =2,812人÷4,011人) 美術室:5,604人(平均値比115% =5,604人÷4,893人) 工作室:2,774人(平均値比89% =2,774人÷3,134人) 音楽室:6,385人(平均値比101% =6,385人÷6,337人) 和室 志野:4,508人(平均値比110% =4,508人÷4,116人) 和室 織部:4,738人(平均値比101% =4,738人÷4,674人) 陶芸室:1,468人(平均値比96% =1,468人÷1,530人) 多目的ホール:20,112人(平均値比78% =20,112人÷25,680人)	3点
				平均値比(91%)=利用率(27.6%)÷30.2%(上記(2)適用)			
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15		平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85% 3点	高年齢者の学習支援として桔梗大学を開設し、今年は初めて文化祭を実施し、桔梗大学のPRに努めた。 コース別学習の一部を一般公開し、年齢にかかわらず受講できる講座をすることで、市民の学習機会の拡充を図り、特に団塊の世代の取り込みに努めた。	12点
				平均値比(90%)=利用人数(延べ97,540人)÷108,506人(上記(2)適用)			
			①清掃	年次報告書P152～165(文化事業一覧) ①多治見市桔梗大学 450人参加 「教養コース」「探訪コース」「健康コース」 「一般公開講座」で桔梗大学のPRと市民の学習機会の拡充 桔梗大学文化祭「文化祭」展示部門 13クラブ210作品、ステージ部門 6クラブが発表 2部門で1,200人参加 ②多治見市美術展 ・学校作品展 絵画・書 (市内幼稚園、保育園、小学校 1,717人が参加) ・公募展(子どもの部) 1,055点、(一般の部)359点	仕様書以上 12点	・たじみオープンキャンパスの講座数が減少している ・まなパ〜フェスティバルは利用団体等48団体が参加し、「つたえる つながる」をテーマにステージ発表・体験ブース・作品展示を開催し、日頃接点の少ない参加団体の交流や情報提供にもつながった。 ・夏休みなりきり体験講座は受付初日に定員越えをする人気講座となった。	10点
				年次報告書P144(維持管理業務) 定期清掃、日常清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	②保守・点検	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P148(維持管理業務) ・自家用電気工作物保安管理(月1回) ・エレベータ設備保守点検(月1回) ・消防設備点検を実施(年2回) ・空調機器設備保守点検(年4回) ・ガスタービン発電設備保守点検(年2回) ・直流電源装置保守点検(年2回) ・駐車管理装置保守点検(年4回) ・館内音響照明機器保守点検(年1回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P149～151(有償修理の内訳) ・有償修理 全34件 総額 10,282,205 円	適正(普通) 2点	公衆無線LANの設置、地下駐車場証明のLED化、2～3階トイレの様式化、館内リニューアルプロジェクト「まな美プロジェクト」で、快適な施設の実現を図った。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			特になし	適正(普通) 2点		
			(2)その他管理業務の実施状況(15点)			①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	
	②環境への配慮	・これまでの省エネへの取り組みに加え、積極的にLED化を進めています。今年度は常時点灯している地下駐車場の電灯をLEDに切り替えました。その結果、24年度導入した省エネシステムの効果と合わせ、23年度1,143,406kwh、24年度1,091,048kwh(前年度比4.6%減)、に引き続いて、今年度も前年度を4.7%下回る1,039,478kwhとなりました。 ・ゴミの分別徹底や資源化に加え、印刷時の裏紙利用などで資源の有効活用に努めています。 ・環境負荷の少ない製品の購入(グリーン購入)を推進しています。		期待以上 3点	館内照明のLED化、徹底的なDEMAND管理等で大幅な節電を実施することができた。				
	③バリアフリー	・高齢者や障がい者の移動を妨げないように、動線の確保に努めています。 ・地下駐車場を利用される方が使いやすいよう、車イスを地下駐車場入口にも増設しました。 ・建物周辺の歩道タイルのひび割れ等が繰り返し発生している場所について、モルタルカラー舗装による根本的な補修を行い、段差の解消を図りました。 ・館内トイレの洋式化を進めると共に、洋式化したトイレには手すりの設置も行いました。		適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
	④備品管理	・備品台帳に基づき、各備品を適切に管理するとともに、利用者ニーズに応えるための備品の更新を的確に行っています。		適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
	⑤個人情報保護	・(公財)多治見市文化振興事業団において「個人情報保護に関する方針」を策定し、その基準に基づき取り扱っています。		適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
	3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入140,736,053円÷支出139,096,851円＝101%	105%未満～100% 4点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	4点
事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)						・泥酔者が来館されるケースがあった他、アルコールを館内で隠れ飲むケースもありました。ともに他の利用者の迷惑とならないよう退館をお願いしました。以後館内の警備・見回りを強化するとともに、警察へ建物周辺地域の巡回強化をお願いしました。 ・不審者から郵便物が届きました。具体的な非難・脅迫などではありませんでしたが、政治団体の広報誌などをコラージュした、解読不能な内容でした。多治見市担当課にその旨を報告しました。			

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・館内でインターネットを利用したいとの要望が増えてきたため、1階～6階に公衆無線LANシステム(Wi-Fi)を設置しました。これにより、非常時や緊急時に混乱が予想される携帯電話などの代替システムとしての機能も期待できます。 ・いつでも来館時に自由に参加できるイベントをして欲しいとのニーズを受け、申込不要で参加費無料の「ウェルカム1」を展開しました。 ・4階学習コーナーで学習時に出た消しゴムカスの処理についての要望があり、退席時に消しゴムカスを各自で集めて入れておく紙コップを設置しました。 ・1階総合案内に寄せられるさまざまなお問合せに迅速に対応できるよう、インターネットに接続できるパソコンを設置しました。 ・館内を利用されるお客様から、会場に掲示するポスターや看板の印刷に関する要望を受け、拡大印刷のサービスを開始しました。 ・常に施錠することから発生する、各部屋の熱気や臭気の対策として、閉館から開館までの時間の開放を開始しました。 ・各階のトイレ洗面台に設置していた固形石鹸が使いづらいとの声を受け、液体石鹸に変更しました。	期待以上 8点	さまざまな要望に対し、迅速かつ適正に対応した。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・駐車場待ちの車列により、道路の通り抜けや近隣民家の車庫入れに支障を来たすとの苦情が、以前から多く寄せられています。今年度は、①身障者駐車区画の利用があった場合に、一般車両駐車可能台数を減車しないシステムを導入し、最大駐車可能台数を確保②混雑時に入庫待ち車両を豊岡駐車場に誘導するため、プラカードによる案内やルートMAPの配布を行いました。 ・A階段とC階段において、最終段の位置がわかりにくく利用者が転倒されるケースが見られました。そのため、今年度開始した「まな美・プロジェクト」で最終段にイラストによる注意喚起などの転倒防止対策を実施しました。 ・委託している警備会社職員の利用者への対応に対する苦情が続いたため、マネジメント会社へ接遇の強化を依頼しました。	苦情なし・適正(普通) 4点	さまざまな苦情に対し、迅速かつ適正に対応した。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	より良い施設運営・事業実施のための提案(改善すべき点) ◆高齢者の生涯学習推進 ・高齢化により平均寿命が80歳代となった現代、リタイアしたばかりの60代とそれ以上の年代において学習ニーズに差が生じています。平成26年度にそれに対応できる講座「60代倶楽部」を立ち上げ、シリーズとして展開していきます。 ・平成25年度に引き続き、「桔梗大学文化祭」をまなびパークで開催。高齢者を対象とした生涯学習講座の魅力や活動内容をPRしていきます。 ◆「ウェルカム1」による施設の活性化 ・まなびパークを楽しい場所と感じてもらえるように、主に1階で事業展開してきた「ウェルカム1」。申込不要の来館者が気軽にできる事業も継続していくことで、施設としての活性化と魅力作りを図っていきます。 ◆「まな美・プロジェクト」の実施 ・事業団の独自予算による環境整備事業「まな美・プロジェクト」を平成25年度から3か年で実施し、経年劣化した館内全体を更新していきます。 ◆生涯学習講座の刷新 ・生涯学習講座「まなびの森」の開催講座を刷新し、平成25年度に開講を開始した生涯スポーツ講座をはじめ、多岐にわたる市民の学習ニーズに合わせて新ジャンルの講座を開講していきます。 ◆新たな施設利用の開拓 ・平成25年度に整備した館内の公衆無線LAN(Wi-Fi)設備をPRし、学習室におけるインターネットの活用など、さらなる利用の開拓を行います。 ・オープンギャラリーの魅力をPRするとともに、定期利用団体およびたじみオープンキャンパスの講座における作品発表の場として活用します。 ◆たじみオープンキャンパス ・たじみオープンキャンパスの登録アドバイザー情報を、市内の公民館等における講座の講師人材バンクとしても活用していきます。	期待以上 13点	・開館17年目を迎え、経年劣化による汚れや傷みを改修する「まな美プロジェクト」を実施し、トイレの洋式化、1階ロビーのカーペット張替等を実施した。 ・利用者の安全のため、大規模な事故対応訓練を実施した。 ・公衆無線LAN(WiFi)を導入し、インターネットを利用した会議や学習が可能になり、利用者の利便性を図った。 ・今後の課題について様々な提案をしていただいているが、利用率の低下、利用人数の低下の原因をさぐり、新規利用者の獲得に努めるよう抜本的な方策を期待する。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点

合計	##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			合計78点
				全体的な評価 ・前年に比較し、利用率、利用人数とも減少している。 ・維持管理・保守点検業務を、総合的にマネージメントができる1社に一元化し、施設全体を横断的に眺めながら現状把握・分析ができる体制を継続実施した。 ・人工知能による空調制御システムを導入し、積極的に電力量削減に取り組んだ。 ・建築から17年を経過した建物の持続可能な維持管理を行うために、館内の諸設備の大規模な劣化診断を実施し(設備劣化診断報告書としてまとめ)、客観的に諸設備の稼働状況や劣化の把握に努め、建物の効率的かつ総合的な維持管理を行える体制を構築した。 ・1階ロビー等を利用した「WELCOME1」事業展開をさらに充実させた。 ・桔梗大学の講座の一部を、年齢等にかかわらず誰でも受講できる講座として一般公開し、桔梗大学のPRと市民の学習機会拡充を図った。 ・外部団体と連携しさまざまな事業を実施した。 ・公民館を統括し、一体となって市の生涯学習の推進に大きく寄与している。	良好